

B表 今後目指す人材育成の方向

(株)〇〇

	企業像（あるべき姿）： ・「〇〇〇」という事業範囲で、社会的に価値のある商品、サービスを提供し続ける ・他社に優位性を持てる独自技術を、1事業について1つ以上有し、それを強みとして営業展開できる ・顧客とは、常に正々堂々と、イコールパートナーの関係を築くことができる		望ましい人材像： ・自らとことんまで考えることができるとともに、時には不十分な情報下でもリスクをとって行動できる ・職制上の上下に関わらず、個々の事象に応じて常にリーダーにもフォロワーにもなれる		望ましい企業風土（社風、文化）： ・各自がそれぞれのプロフェッショナルとして活躍することを、組織全体として高く評価していく雰囲気がある ・会社と個人とが、互いにおもねるのではなく、自律的に活動しながら良い影響を与えあうことを高く評価する文化がある	
	共通		新入社員 若手 中堅リーダー 管理者層 経営幹部			
共通	中期的な売上目標 付加価値額目標 社員数 給与水準		〇〇億円(3年後) 〇〇(△△%) 〇〇人 一人当たり〇〇万円		若手社員の人材像： ・一般常識を持ち、社会性のある生活ができる ・顧客第一主義の意味を理解し、行動のうえで実践できる 中堅の人材像： ・実務者として十分な技術と知識を持つ ・集団で行う仕事に対し、関係者と協同しながら、自らの役割を遂行できる ・自ら業務目標を描ける 管理者の人材像： ・高い次元のプロ意識を持つ ・自らの管理・統率する部門の責任者としての的確な指示ができるとともに、社外・他部門との調整能力がある ・業務目標を創造的に立て、実行し、責任を持てる 経営幹部の人材像： ・社会的責任を意識したうえで、当社の戦略策定に当事者意識をもって参画できる。 ・会社全般の内容を熟知し、企業業績に責任を持てる ・当社の経営理念を理解している ・毎年の当社の経営計画を理解し、そのなかで各自の関与範囲を判断することができる ・組織や担当業務範囲の違いにかかわらず、他人に協力することで自らを高めるとい意識を持っている	
製造	新入社員採用の基準は……		電子電気課卒業レベルの基礎知識 ・当社製品の製造部門で、2～5種類程度の職務をこなす技能を持つ ・比較的単純な製品について、その技術的背景を十分に理解している 技能訓練(細目別), 問題解決力 ・当社製品の製造に関わる職務を広範囲にこなす技能を持つ ・品質不良ほか課題の発見ができる 技能訓練(細目別), 管理者育成研修 ・他部門や社外とも関わる課題につき本質的な解決策を打ち出せる ・組織として技能伝承する仕組みを運営できる 経営幹部養成講座。戦略財務。マーケティング上級。人材管理上級 ・広い意味での技術的バックグラウンドをもとに、経営の方向性を打ち出す見識を持つ ・未来を探索し、環境変化に対応した経営の舵取りができる			
技術開発、設計、生産管理	技術、設計希望者も、当初は製造部門に配属されるのが原則である		技術訓練(細目別), 業務分析力 ・当社製品に関係するさまざまな技術的知識を有し、基本的な設計ができる ・業務フロー全体を把握している 技術訓練(細目別), 管理者育成研修 ・高度な設計（または開発または生産管理）業務ができる ・関連部門を統括したプロジェクトを運営できる			
営業	マナー研修は、入社時に経営者団体の合同研修にて行う		コミュニケーション基礎。同行営業OJT ・営業スキル／業務処理に関する基本知識、商品知識、仕組み、業務フローを理解し定型的な営業活動ができる マーケティング基礎訓練。独力による営業実績 ・担当得意先の販売実績、市場の状況を把握／分析し、得意先の売上規模と拡販すべき商品の選定ができる 営業管理者研修、ソリューション営業訓練 ・自ら工夫を加えて得意先の活性化、販売促進などを提案し信頼を得ることができる 経営幹部養成講座。戦略財務 ・顧客第一主義という大原則に基づいて、経営の方向性を打ち出す見識を持つ ・未来を探索し、環境変化に対応した経営の舵取りができる			
スタッフ 財務 総務 人事			財務基礎、法務基礎 ・与えられた業務に対して、正確に処理が出来る。 ・基本的な定量的判断、定性的判断ができる 人材管理基礎、戦略財務、管理者養成講座 ・社内の管理業務全般について、常によりよいありかたを模索し、関係者に対して提案できる。または自ら仕組みを構築できる ・経営企画に関わる場面では、広い視野をもって戦略策定に寄与できる ・業務システムを十分に使いこなし、社内の求めに応じて迅速にデータを提供できる 経営幹部養成講座			